

# 令和 7 年度事業報告

日本競走馬協会は、生産及び流通の改善合理化等の事業目的に資するため、令和 7 年度において次の事業を行った。

## 1. 臨時家畜市場の運営

### 第 28 回セレクトセール

開催場所 ノーザンホースパーク

開催日 7 月 14 日 (月)・7 月 15 日 (火)

### 【セレクトセール 2025 の結果】

市場	上場頭数	売却頭数	売却率
1 歳	227	225	99.1%
当歳	240	228	95.0%

## 2. 海外研修

(1) 米国競馬に対する見識を広めるため、10 月 30 日から 9 日間の日程で 10 会員から 23 名が参加し、カリフォルニア州のデルマー競馬場で開催されたブリーダーズカップ観戦とケンタッキー州レキシントン周辺の種馬場とせり市場を視察した。

(2) 海外主要レースにおける日本産馬の活躍状況を視察するため、12 月 13 日から 3 日間の日程で会員等 22 名が参加し、香港のシャティン競馬場で開催された香港国際競走を視察した。

## 3. 種牡馬 DVD 制作事業

令和 7 年度は、優良種牡馬 112 頭、功労馬 27 頭の映像を収録した「Stallions in Japan 2026」を発刊し関係者に配布した。

また、インターネット上にも公開した。

## 4. 海外競馬関連書物翻訳出版事業

我が国における競走馬の生産の振興に資するため、ボディランゲージを駆使する独創的な調教方法を記した「馬と踊ろう」(2003 年に本事業で翻訳出版)の復刻版を出版した。

## 5. 競走馬生産育成研究助成事業

競走馬の生産、育成、調教等の研究の推進に資するため、大学を対象に助成対象課題を公募し、研究課題 6 件を採択し助成した。

## 6. 引退名馬繫養展示事業

引退した重賞競走勝馬の功労に報いるため、(公財)ジャパン・スタッドブック・インターナショナルが実施する功労馬繫養展示事業に対し助成した。

## 7. 馬産地競馬振興対策事業

ホッカイドウ競馬の振興に寄与するため、馬産地の行う支援対策事業に対し助成した。

## 8. 牧場就業促進活動事業への参加・協力

競馬生産関係団体が一丸となって実施している牧場就業促進活動に積極的に参加・協力した。

## 9. 会報の発行

協会の主要行事、関連業界の動向、セール取引馬の競走成績などの情報を会員等に提供するため、第 38 巻第 1 号～第 6 号まで発行した。

## 10. 市場取引馬の競走成績等の情報提供

インターネット HP を通じ、セレクトセール取引馬の競走成績、セールに関する最新情報、協会が行う事業の紹介等の情報提供を行った。

## 11. 関係諸団体等との連絡調整

農林水産省をはじめ日本中央競馬会、地方競馬全国協会、(公社)日本軽種馬協会等の関係諸団体と随時連絡をとり、密接な情報交換を行った。